

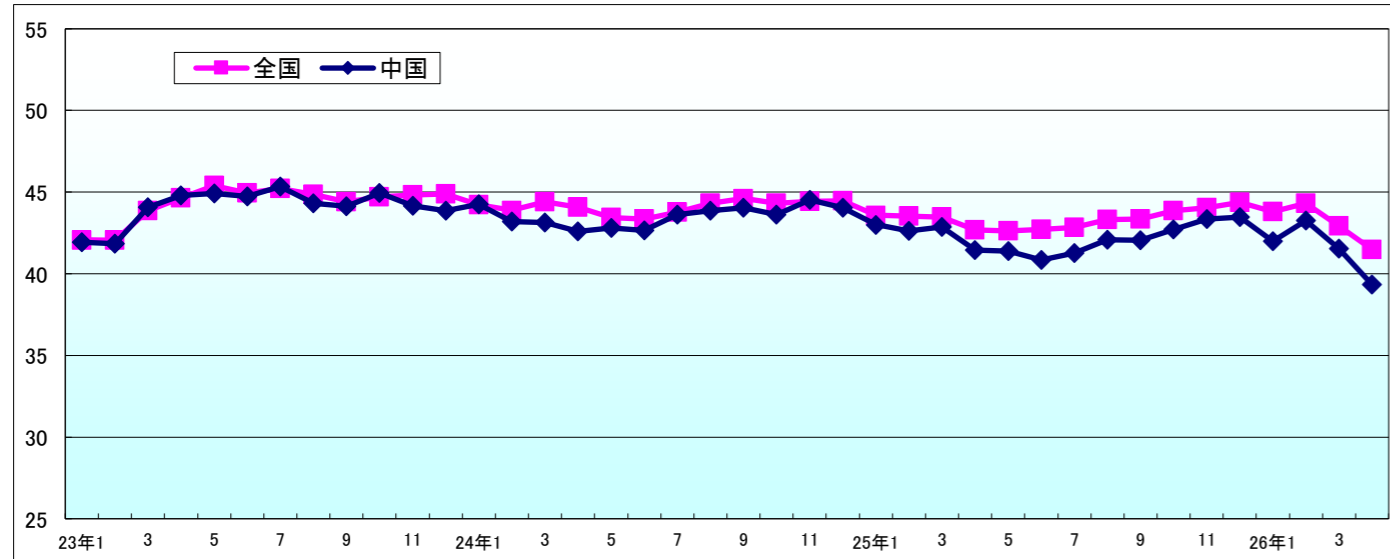
# TDB景気動向調査(中国ブロック・概要)

—2026年4月調査—

2026年5月8日

<b>景気DI=39.3</b>	<b>前月比 ▲ 2.2</b>	<b>4年ぶりに40を下回る</b>
<b>景気DI</b>	『中国』の景気DIは前月比2.2ポイント減の39.3となり、2カ月連続で悪化した。40を割り込むのは2022年4月(39.8)以来4年ぶり。5県すべてが2カ月連続の悪化となり、「全国」(41.5)を上回った県はなく、「岡山」(40.0)以外の4県が40を下回った。「山口」の減少幅は2カ月連続の3ポイント台となった。「鳥取」(38.5)は4カ月連続の30台。全国10ブロック別の順位は、前月の5位から8位にダウンした。	
<b>規模別DI</b>	「大企業」は前月比2.0ポイント減の44.1、「中小企業」は2.2ポイント減の38.6、うち「小規模企業」は1.4ポイント減の37.7で、3指標がそろって2カ月連続で悪化した。「大企業」と「中小企業」の格差は5.5で、3カ月連続の拡大となった。格差が5ポイント台となったのは2カ月連続。	
<b>業界別DI</b>	8業界が悪化、1業界が横ばいとなった(その他を除く)。『運輸・倉庫』(36.0)は2カ月連続で悪化し、業界別で最も低かった。『小売』(36.3)は前月比6.6ポイントの大幅減で3カ月ぶりに悪化し、『不動産』(39.2)、『建設』(38.9)、『卸売』(38.2)も前月を下回り、それぞれ30台となった。『サービス』(45.5)は5カ月連続で悪化したものの、業界別では最も高かった。	
<b>先行き見通しDI</b>	「3カ月後」は前月比1.8ポイント減の39.3、「6カ月後」は同1.4ポイント減の40.6、「1年後」は同0.5ポイント減の43.6で、3指標がそろって2カ月連続で悪化。業界別では、『農・林・水産』の「3カ月後」(前月比11.7ポイント減)、「6カ月後」(同11.6ポイント減)が10ポイントを超える悪化となった。	
<b>概況</b>	『中国』の景気DIは、4年ぶりに40を下回った。ほぼすべての指標が悪化となり、全国10ブロック別の順位は8位にダウンした。県別では「山口」が2カ月で6.9ポイント減、業界別では『運輸・倉庫』が2カ月で10.3ポイント減と落ち込みが目立った。従来の物価高や人手不足の影響に加え、中東情勢の緊迫化による物資の不足、それにとまなう資材価格のさらなる高騰を懸念する声が建設業を中心に多くあがった。中東情勢の行方は見通せず、先行きの不透明感はより一層強まっている。	

【景気DI】



【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
				'26																
鳥取	37	(29)	58 43.0	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	▲ 0.9	40.8	40.8	41.4
島根	29	(25)	89 41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	▲ 1.0	38.4	39.9	43.1
岡山	23	(15)	154 39.5	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	▲ 1.3	39.9	39.9	42.3
広島	28	(32)	246 43.5	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	▲ 2.9	39.2	41.1	44.4
山口	34	(19)	128 36.1	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	▲ 3.5	38.4	41.0	44.9
中国	8	(5)	675 40.6	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	▲ 2.2	39.3	40.6	43.6
全国			10,538 45.7	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	▲ 1.4	40.7	41.4	43.7
格差(中国-全国)				▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.8	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.8	▲ 1.0	▲ 1.4	▲ 2.2	▲ 0.8	▲ 1.4	▲ 0.8	▲ 0.1

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

※「格差(中国-全国)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【業界別景気DI】

	回答数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
		'26																
農・林・水産	10	55.0	50.0	55.0	41.7	50.0	50.0	56.7	54.2	53.0	45.0	48.5	45.0	45.0	0.0	40.0	31.7	38.3
金融	6	37.5	37.0	37.5	39.6	38.3	45.2	37.5	42.6	45.0	40.9	38.3	42.6	41.7	▲ 0.9	38.9	30.6	30.6
建設	104	42.9	40.5	40.2	40.1	42.5	42.9	43.9	44.9	43.1	40.8	43.8	42.2	38.9	▲ 3.3	39.4	40.7	43.3
不動産	20	42.9	45.8	43.5	42.2	42.9	42.6	46.5	43.5	44.1	45.6	46.3	40.8	39.2	▲ 1.6	42.5	41.7	42.5
製造	177	37.6	36.2	36.7	38.3	39.0	38.3	40.3	39.7	40.5	39.9	41.9	39.5	37.8	▲ 1.7	37.6	39.3	44.3
卸売	150	41.6	43.3	40.4	41.6	41.4	42.1	42.4	43.2	42.4	41.4	43.0	40.1	38.2	▲ 1.9	37.6	40.4	43.8
小売	67	39.5	40.3	39.4	39.1	40.8	39.3	39.9	38.2	41.8	38.6	38.8	42.9	36.3	▲ 6.6	38.3	39.6	41.3
運輸・倉庫	25	40.3	38.2	44.6	41.4	36.9	40.0	38.7	45.8	43.5	43.2	46.3	38.5	36.0	▲ 2.5	36.7	42.7	45.3
サービス	114	46.2	47.8	47.3	47.7	48.2	48.0	47.0	49.6	49.3	47.3	47.0	45.8	45.5	▲ 0.3	44.4	44.3	45.2
その他	2	33.3	41.7	25.0	33.3	33.3	33.3	33.3	50.0	41.7	50.0	33.3	33.3	41.7	8.4	41.7	33.3	33.3

【規模別景気DI】

	回答数 (%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
		'26																
大企業	94 13.9	42.9	42.9	44.1	45.6	46.6	45.4	45.5	47.4	47.2	45.6	47.2	46.1	44.1	▲ 2.0	43.6	44.0	45.4
中小企業	581 86.1	41.2	41.2	40.4	40.6	41.4	41.6	42.3	42.7	42.9	41.4	42.6	40.8	38.6	▲ 2.2	38.6	40.1	43.3
(うち小規模)	218 32.3	40.7	39.7	39.4	38.3	40.6	40.2	41.5	41.7	41.4	39.6	42.1	39.1	37.7	▲ 1.4	38.3	39.2	42.2
格差(大企業-中小企業)			1.7	1.7	3.7	5.0	5.2	3.8	3.2	4.7	4.3	4.2	4.6	5.5	0.2	5.0	3.9	2.1

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要】

期間	2026年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
1,662社	675社	40.6%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 広島支店
〒730-0037 広島市中区中町7-41
広島三栄ビル5F
TEL 082-241-5281(代)

# TDB景気動向調査(中国ブロック・広島県)

—2026年4月調査—

2026年5月8日

<b>景気DI=39.4</b>	<b>前月比 ▲ 2.9</b>	<b>3年11カ月ぶりに40を下回る</b>
<b>景気DI</b>	「広島」の景気DIは前月比2.9ポイント減の39.4で、2カ月連続で悪化した。40を割り込むのは2022年5月(39.4)以来。前年同月比では1.2ポイント低下。「全国」(41.5)より2.1ポイント低く、4カ月連続で「全国」を下回った。中国5県がそろって2カ月連続で悪化した。「岡山」に次いでブロックで2番目に高かった。都道府県別の順位は前月の16位から28位にダウンした。	
<b>規模別DI</b>	「大企業」は前月比2.5ポイント減の45.6で、2カ月ぶりに悪化した。「中小企業」は3.0ポイント減の38.3、うち「小規模企業」は3.0ポイント減の38.1で、それぞれ2カ月連続で悪化した。「中小企業」が40を割り込むのは2022年7月以来。この結果、「大企業」と「中小企業」の格差は7.3となり、2カ月連続で拡大した。	
<b>業界別DI</b>	8業界が悪化、1業界が改善した(その他を除く)。『運輸・倉庫』(33.3)は5カ月連続で悪化し、業界別で最も低かった。『小売』(34.5)は2カ月ぶりの悪化となったが、前月比10.6ポイント減で最大の落ち込みとなり、『農・林・水産』も大幅悪化。『不動産』(39.6)、『卸売』(38.2)も前月から悪化して30台となった。一方、『サービス』(43.0)は4カ月ぶりに改善した。	
<b>先行き見通しDI</b>	「3カ月後」は前月比2.3ポイント減の39.2、「6カ月後」は同1.6ポイント減の41.1、「1年後」は同1.2ポイント減の44.4。それぞれ2カ月連続で悪化した。悪化幅は縮小した。業界別では、『小売』の「3カ月後」(7.6ポイント減)、「6カ月後」(6.3ポイント減)、「1年後」(5.0ポイント減)や『農・林・水産』の「3カ月後」(8.4ポイント減)、「6カ月後」(16.7ポイント減)で落ち込みが目立った。	
<b>概況</b>	「広島」の景気DIは、3年11カ月ぶりに40を下回った。中東情勢の緊迫化を受けて多くの指標が悪化。規模別では「中小企業」「小規模企業」が30台となった。業界別(その他を除く)では、『サービス』を除いて悪化した。なかでも『小売』は、従来の物価高に加えて各種商品の値上げ予告を受けて大幅に悪化し、「3カ月後」(前月比7.6ポイント減)、「6カ月後」(同6.3ポイント減)、「1年後」(同5.0ポイント減)も悪化した。中東情勢の行方は見通せず、従来の原材料高や人手不足などの影響もあり、先行きの不透明感はより一層強まっている。	

## 【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
				'26																
鳥取	37	(29)	58 43.0	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	▲ 0.9	40.8	40.8	41.4
島根	29	(25)	89 41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	▲ 1.0	38.4	39.9	43.1
岡山	23	(15)	154 39.5	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	▲ 1.3	39.9	39.9	42.3
広島	28	(32)	246 43.5	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	▲ 2.9	39.2	41.1	44.4
山口	34	(19)	128 36.1	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	▲ 3.5	38.4	41.0	44.9
中国	8	(5)	675 40.6	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	▲ 2.2	39.3	40.6	43.6
全国			10,538 45.7	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	▲ 1.4	40.7	41.4	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

## 【業界別景気DI(広島県)】

	回答数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
		'26																
農・林・水産	2	75.0	75.0	83.3	50.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	83.3	75.0	58.3	50.0	▲ 8.3	58.3	50.0	50.0
金融	2	33.3	27.8	41.7	50.0	43.3	44.4	44.4	44.4	45.8	46.7	37.5	45.8	41.7	▲ 4.1	41.7	33.3	33.3
建設	31	40.5	37.2	39.1	36.7	39.4	39.9	46.2	43.2	40.6	39.1	45.6	42.5	40.9	▲ 1.6	39.2	43.0	46.2
不動産	8	40.9	50.0	47.9	50.0	48.1	50.0	50.0	47.9	50.0	50.0	55.6	45.2	39.6	▲ 5.6	47.9	45.8	45.8
製造	62	37.8	38.3	38.1	40.3	41.5	40.9	41.9	41.3	43.2	42.0	42.5	42.0	40.1	▲ 1.9	40.1	40.9	46.2
卸売	55	41.7	42.4	40.8	42.2	41.8	43.4	41.2	42.1	42.2	41.7	43.3	41.5	38.2	▲ 3.3	35.5	39.1	43.9
小売	29	37.9	41.1	39.3	39.7	41.1	39.1	43.1	37.4	45.8	42.7	39.2	45.1	34.5	▲ 10.6	36.8	40.2	40.8
運輸・倉庫	11	40.0	37.5	41.7	42.3	36.4	38.9	37.5	45.8	44.9	43.9	42.4	35.2	33.3	▲ 1.9	36.4	42.4	43.9
サービス	45	43.8	45.7	45.6	45.8	46.1	46.6	45.6	45.6	48.9	46.6	46.3	42.2	43.0	0.8	42.2	41.9	44.1
その他	1	33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	50.0	50.0	50.0	33.3	33.3	50.0	16.7	50.0	33.3	33.3

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

## 【規模別景気DI(広島県)】

	回答数 (%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
		'26																
大企業	38 15.4	44.1	44.4	44.9	48.1	48.2	46.8	47.6	47.4	49.5	47.7	46.5	48.1	45.6	▲ 2.5	43.4	43.9	46.9
中小企業	208 84.6	40.0	40.9	40.6	40.7	41.6	42.1	42.6	41.9	43.8	42.4	43.4	41.3	38.3	▲ 3.0	38.5	40.5	44.0
(うち小規模)	74 30.1	39.0	40.0	41.8	39.3	42.9	41.4	42.9	41.3	42.4	40.7	44.1	41.1	38.1	▲ 3.0	39.9	40.5	42.3
格差(大企業-中小企業)		4.1	3.5	4.3	7.4	6.6	4.7	5.0	5.5	5.7	5.3	3.1	6.8	7.3	0.5	4.9	3.4	2.9

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

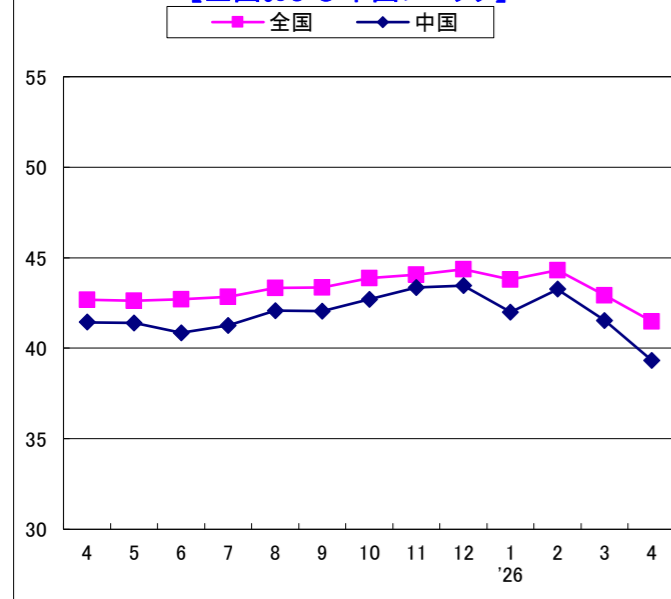
## 【調査概要(広島県)】

期間	2026年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
565社	246社	43.5%

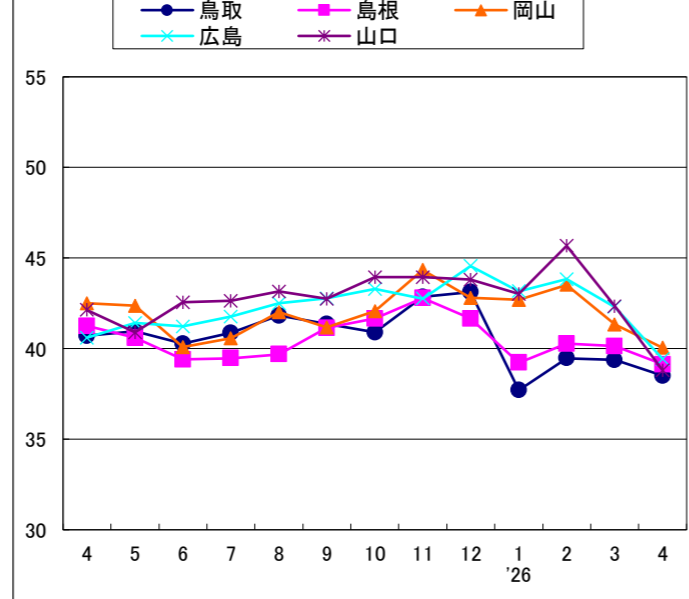
## 【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 広島支店
〒730-0037 広島市中区中町7-41
広島三栄ビル5F
TEL 082-241-5281(代)

【全国および中国ブロック】



【中国ブロック5県】



# TDB景気動向調査(中国ブロック・鳥取県)

—2026年4月調査—

2026年5月8日

景気DI=38.5		前月比 ▲ 0.9	2か月連続悪化
景気DI	「鳥取」は前月比0.9ポイント減の38.5となった。『中国』も同様に2か月連続悪化し前月比2.2ポイント減の39.3となった。『全国』の動きも同様であり、全体的に弱含みとなった。「鳥取」の全国順位は前月から1ランクダウンの37位となった。		
規模別DI	「大企業」は前月比4.2ポイント減の37.5となり、「中小企業」も同0.6ポイント減の38.6となった。「大企業」の落ち込みが大きかったために規模間格差は7か月ぶりに逆転現象となった。「うち小規模」は前月から0.5ポイント増となり41.7に改善した。		
業界別DI	前月から改善したのは『金融』、『製造』、『サービス』の3業界で、『建設』、『卸売』、『小売』の3業界では前月から悪化した。『卸売』は4か月連続で悪化し30.8と最も厳しい業界となり、「中東情勢により材料不足の影響がではじめている」(中小企業)との声が聞かれた。		
先行き見通しDI	「3か月後」は前月比1.1ポイント増の40.8、「6か月後」は同0.3ポイント減の40.8、「1年後」は同0.3ポイント減の41.4となり、「3か月後」のみ前月から改善した。徐々に回復する見通しである動向は、『中国』や『全国』でも変わらない。業界別では『製造』のみ先行きが悪化する見通し。		
概況	「鳥取」の景気DIは38.5となった。4か月連続で『中国』ブロックでは最も低く、企業数の多い『建設』も35.4にとどまり、公共工事の少なさを理由にする声が多かった。その他の理由としては中東情勢の悪化と回答する声が多く、幅広い業界で価格変動や仕入れに対する影響が懸念される。今後もしばらくは中東情勢が見通せないことや、人手不足、金利の上昇懸念などの影響も勘案すれば、先行き不透明感が高まっている。		

## 【県別景気DI】

	順位 (前年同月順位)	回答数 (%)	'26												前月比	3か月後	6か月後	1年後	
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
鳥取	37 (29)	58 43.0	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	▲ 0.9	40.8	40.8	41.4
島根	29 (25)	89 41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	▲ 1.0	38.4	39.9	43.1
岡山	23 (15)	154 39.5	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	▲ 1.3	39.9	39.9	42.3
広島	28 (32)	246 43.5	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	▲ 2.9	39.2	41.1	44.4
山口	34 (19)	128 36.1	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	▲ 3.5	38.4	41.0	44.9
中国	8 (5)	675 40.6	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	▲ 2.2	39.3	40.6	43.6
全国		10,538 45.7	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	▲ 1.4	40.7	41.4	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13か月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

## 【業界別景気DI(鳥取県)】

	回答数	'26												前月比	3か月後	6か月後	1年後	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
農・林・水産	0		33.3	33.3	33.3					83.3	50.0	33.3		33.3				
金融	2	33.3	44.4	33.3	33.3	33.3	41.7	27.8	38.9	44.4	38.9	33.3	44.4	50.0	5.6	50.0	33.3	33.3
建設	8	45.0	45.8	39.6	41.7	47.6	55.6	47.9	45.8	43.8	33.3	33.3	37.5	35.4	▲ 2.1	41.7	45.8	45.8
不動産	2	58.3	50.0	66.7	66.7	50.0	66.7	58.3	66.7	66.7	66.7	66.7	50.0	50.0	0.0	50.0	41.7	33.3
製造	16	41.2	36.7	41.2	40.0	35.6	36.7	38.9	36.9	39.8	34.4	43.1	40.0	41.7	1.7	40.6	40.6	40.6
卸売	13	37.2	38.5	38.5	36.1	40.0	38.9	38.3	38.9	43.6	35.7	34.8	33.3	30.8	▲ 2.5	34.6	34.6	38.5
小売	10	35.2	37.5	45.2	44.4	38.1	35.0	37.0	37.0	40.9	37.5	38.3	38.3	35.0	▲ 3.3	40.0	43.3	45.0
運輸・倉庫	1	33.3	33.3	33.3	33.3	50.0	33.3	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0
サービス	6	45.2	50.0	41.7	47.6	51.9	48.1	45.2	54.8	47.6	47.6	42.9	45.2	47.2	2.0	47.2	44.4	41.7
その他	0		16.7															

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

## 【規模別景気DI(鳥取県)】

	回答数 (%)	'26												前月比	3か月後	6か月後	1年後	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
大企業	4 6.9	33.3	33.3	38.9	44.4	38.9	38.9	44.4	45.8	50.0	41.7	46.7	41.7	37.5	▲ 4.2	41.7	37.5	37.5
中小企業	54 93.1	41.2	41.5	40.4	40.7	42.0	41.5	40.7	42.6	42.5	37.4	38.8	39.2	38.6	▲ 0.6	40.7	41.0	41.7
(うち小規模)	16 27.6	50.0	45.2	43.8	48.6	45.6	48.8	46.4	47.6	45.8	38.9	44.0	41.2	41.7	0.5	44.8	45.8	42.7
格差(大企業-中小企業)		▲ 7.9	▲ 8.2	▲ 1.5	3.7	▲ 3.1	▲ 2.6	3.7	3.2	7.5	4.3	7.9	2.5	▲ 1.1	▲ 3.6	1.0	▲ 3.5	▲ 4.2

※(%)は構成比

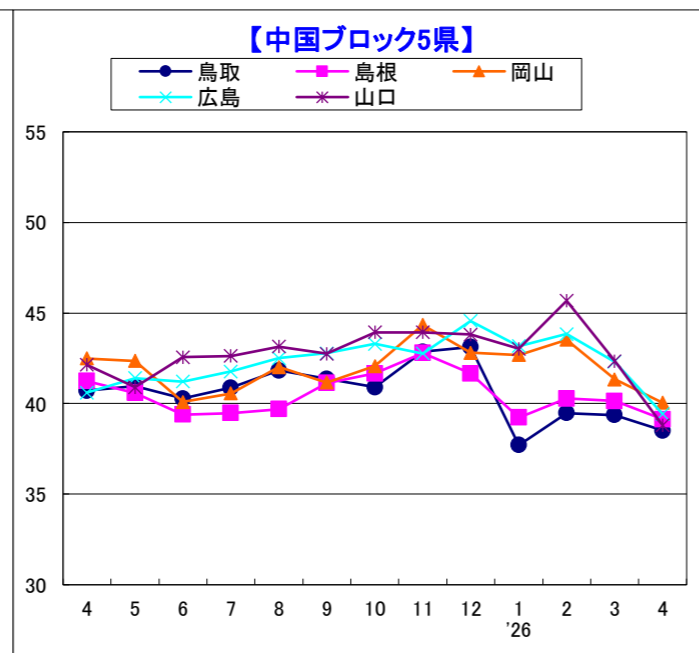
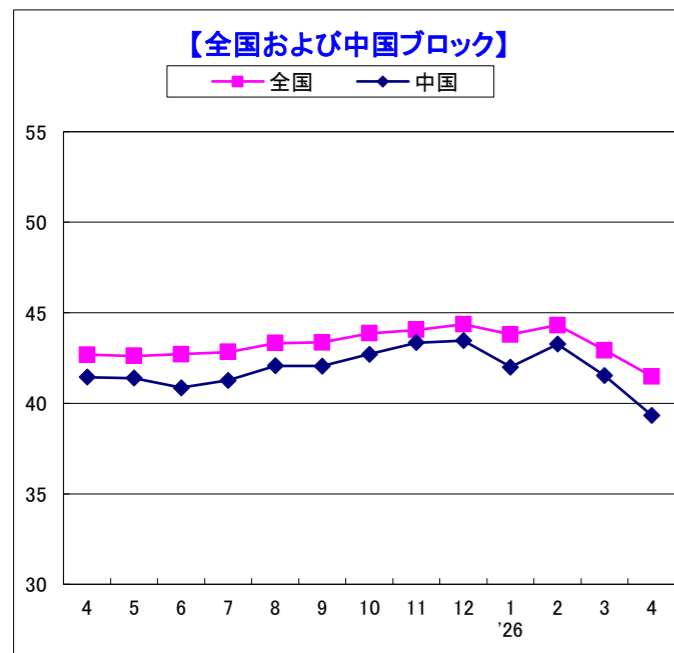
※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

## 【調査概要(鳥取県)】

期間	2026年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
135社	58社	43.0%

## 【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 鳥取支店
〒680-0846 鳥取市扇町115-1
鳥取駅前第一生命ビル 3F
TEL 0857-23-5231(代)



# TDB景気動向調査(中国ブロック・島根県)

—2026年4月調査—

2026年5月8日

景気DI=39.1		前月比 ▲ 1.0	2カ月連続で悪化
景気DI	「島根」の景気DIは前月比1.0ポイント減の39.1となり、2カ月連続で悪化した。『中国』5県も先月に引き続きすべてが悪化し、DIは39.3と同2.2ポイント減となった。都道府県順位は前年同月25位から29位に後退した。		
規模別DI	集計の大半を占める「中小企業」(39.2)は前月比1.2ポイント減となった一方、「小規模企業」(38.7)は同4.0ポイント増と改善した。「大企業」(38.9)についても同2.8ポイント改善したものの、4カ月連続でDIが30台にとどまったほか、規模別すべてが30台となった。その結果、格差は縮小しながらも4カ月連続でマイナスとなった。		
業界別DI	前月と比較可能な10業界中、3業界が改善、3業界が横ばい、4業界が悪化した。『不動産』、『サービス』は50台に改善したものの、悪化した業界ではすべて30台以下となり、特に『運輸・倉庫』は27.8と前月から18.0ポイントと大幅に悪化した。中東情勢の緊迫化以降、景気への悪影響が目立つ結果となった。		
先行き見通しDI	「3カ月後」は38.4(前月41.2)、「6カ月後」は39.9(同42.5)、「1年後」は43.1(同44.4)となり、前月に引き続き3指標すべて前月を下回った。なお、全国(40.7、41.4、43.7)についても前月から悪化しており、先行き見通しに対する不透明感が強まっている。		
概況	「島根」の景気DIは2カ月連続で悪化した。業界別では10業界中8業界が30台以下となり、規模別では「大企業」が4カ月連続で30台にとどまるなど、全体的な悪化が目立つ。企業からの声では、「中東情勢が混沌としており、化成品資材の確保が困難になっている。諸々の資材の価格が値上がりし、コストも上昇している」(製造)、「資材高騰、納期未定等による影響が大きい」(建設)、「中東情勢の影響で先々が見通せない状況が続くと購買意欲が落ちるのが心配」(卸売)など、景気の不確実性が増している。		

## 【県別景気DI】

	順位 (前年同月順位)	回答数 (%)	'26												前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
鳥取	37 (29)	58 43.0	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	▲ 0.9	40.8	40.8	41.4
島根	29 (25)	89 41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	▲ 1.0	38.4	39.9	43.1
岡山	23 (15)	154 39.5	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	▲ 1.3	39.9	39.9	42.3
広島	28 (32)	246 43.5	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	▲ 2.9	39.2	41.1	44.4
山口	34 (19)	128 36.1	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	▲ 3.5	38.4	41.0	44.9
中国	8 (5)	675 40.6	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	▲ 2.2	39.3	40.6	43.6
全国		10,538 45.7	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	▲ 1.4	40.7	41.4	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

## 【業界別景気DI(島根県)】

	回答数	'26												前月比	3カ月後	6カ月後	1年後		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4	
農・林・水産	1	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	33.3	33.3	33.3	0.0	16.7	16.7	16.7	
金融	1				16.7						50.0	33.3	50.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3
建設	11	41.7	43.6	36.1	42.3	42.3	37.9	45.2	44.4	41.7	40.3	43.6	37.9	▲ 5.7	37.9	39.4	40.9		
不動産	1	50.0	50.0	66.7	50.0	50.0	66.7	66.7	50.0	33.3	50.0	33.3	50.0	16.7	33.3	33.3	33.3		
製造	24	36.2	36.3	35.6	36.4	36.2	37.9	38.9	36.6	38.3	36.0	38.3	35.2	36.1	0.9	36.8	38.2	42.4	
卸売	21	42.4	46.4	40.7	39.7	42.4	41.3	41.3	44.0	39.3	40.2	40.6	39.5	38.1	▲ 1.4	38.1	43.7	44.4	
小売	11	45.8	33.3	33.3	34.8	31.7	33.3	40.5	34.7	31.7	31.8	33.3	38.3	37.9	▲ 0.4	36.4	31.8	37.9	
運輸・倉庫	3	41.7	36.7	55.6	50.0	38.9	41.7	33.3	41.7	41.7	44.4	54.2	45.8	27.8	▲ 18.0	33.3	44.4	61.1	
サービス	15	44.8	44.1	47.1	44.1	45.1	49.0	51.0	54.6	51.6	45.6	43.8	48.9	50.0	1.1	46.7	45.6	47.8	
その他	1		33.3			33.3	33.3				33.3		33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していません

## 【規模別景気DI(島根県)】

	回答数 (%)	'26												前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
大企業	6 6.7	43.8	41.7	44.4	43.3	43.3	43.3	33.3	47.2	47.2	37.5	38.9	36.1	38.9	2.8	44.4	41.7	41.7
中小企業	83 93.3	41.0	40.5	39.1	39.3	39.5	41.0	42.2	42.5	41.3	39.4	40.4	40.4	39.2	▲ 1.2	38.0	39.8	43.2
(うち小規模)	31 34.8	40.6	40.4	37.8	38.0	38.3	39.2	42.7	40.4	39.6	34.3	37.5	34.7	38.7	4.0	36.6	37.6	41.4
格差(大企業-中小企業)		2.8	1.2	5.3	4.0	3.8	2.3	▲ 8.9	4.7	5.9	▲ 1.9	▲ 1.5	▲ 4.3	▲ 0.3	4.0	6.4	1.9	▲ 1.5

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

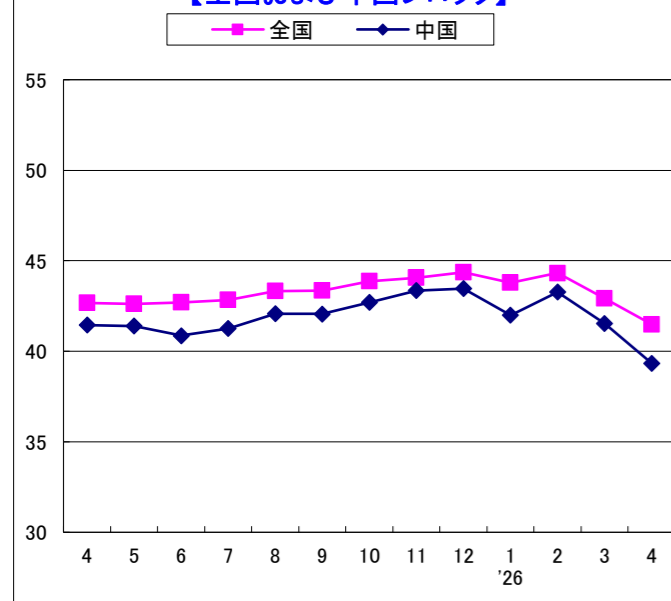
## 【調査概要(島根県)】

期間	2026年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
217社	89社	41.0%

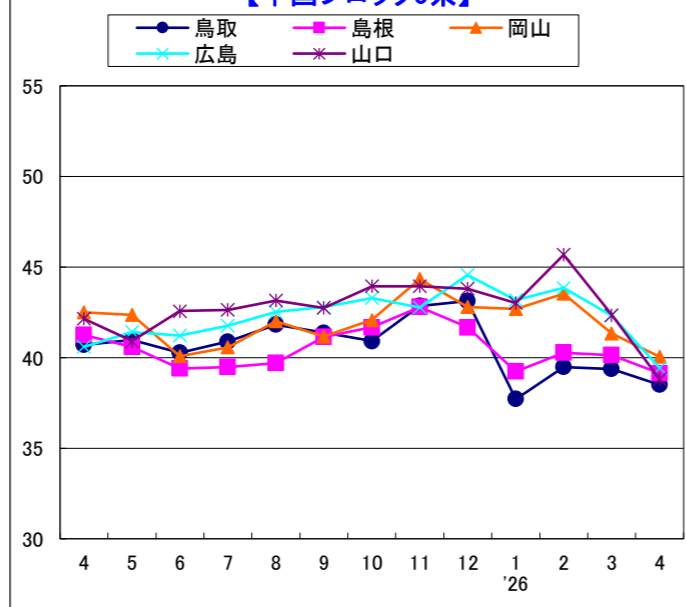
## 【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 松江支店  
 〒690-0003 松江市朝日町477-17  
 松江SUNビル5階  
 TEL 0852-21-2775(代)

【全国および中国ブロック】



【中国ブロック5県】



# TDB景気動向調査(中国ブロック・岡山県)

—2026年4月調査—

2026年5月8日

<b>景気DI=40.0</b>		<b>前月比 ▲ 1.3</b>	<b>2カ月連続で悪化</b>
<b>景気DI</b>	「岡山」の景気DIは、前月比1.3ポイント減の40.0となり、2カ月連続で悪化した。前年同月と比べても2.5ポイント低く、5カ月連続で前年同月を下回った。『全国』(41.5)より1.5ポイント低かったものの、都道府県別順位は前月の24位から23位へ上昇、中国5県では唯一40台を維持して1位となった。		
<b>規模別DI</b>	「大企業」は前月比1.1ポイント減の44.0、「中小企業」は同1.3ポイント減の39.2、うち「小規模企業」は同1.2ポイント減の37.7となり、そろって2カ月連続で悪化した。「大企業」が「中小企業」を上回るのは11カ月連続となり、格差は4.6から4.8に拡大した。		
<b>業界別DI</b>	9業界中、「改善」が4業界、「悪化」が3業界、「横ばい」が2業界だった。中東情勢の悪化にともなう原油価格の上昇や資材の調達懸念などにより『建設』が大きく悪化し、2012年4月(32.6)以来の低水準となったほか、『製造』『小売』が悪化した。『サービス』はやや改善したが、50台の回復には至らなかった。		
<b>先行き見通しDI</b>	「3カ月後」は前月比0.3ポイント減の39.9、「6カ月後」は同1.2ポイント減の39.9、「1年後」は同0.6ポイント減の42.3となり、3指標がそろって3カ月連続で悪化した。中東情勢の影響が長期化する懸念から『建設』『運輸・倉庫』『サービス』など5業界で「3カ月後」が悪化予想となっている。		
<b>概況</b>	「岡山」の景気DIは、前月比1.3ポイント減の40.0となり、2カ月連続で悪化した。業界別では『建設』『製造』『小売』の3業界が悪化し、いずれも中東情勢の悪化による石油製品の価格高騰や調達面への影響を挙げる企業が多くみられた。特に『建設』は大きく悪化して2012年4月以来の低水準となった。中東情勢の先行きは不透明で悪影響が長期化することが予想されるほか、金利上昇による企業経営への影響を危惧する声も多く聞かれ、経営環境は一層厳しさを増すことが懸念される。景気回復には今しばらく時間を要するであろう。		

## 【県別景気DI】

	順位 (前年同月順位)	回答数 (%)	'26												前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
鳥取	37 (29)	58 43.0	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	▲ 0.9	40.8	40.8	41.4
島根	29 (25)	89 41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	▲ 1.0	38.4	39.9	43.1
岡山	23 (15)	154 39.5	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	▲ 1.3	39.9	39.9	42.3
広島	28 (32)	246 43.5	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	▲ 2.9	39.2	41.1	44.4
山口	34 (19)	128 36.1	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	▲ 3.5	38.4	41.0	44.9
中国	8 (5)	675 40.6	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	▲ 2.2	39.3	40.6	43.6
全国		10,538 45.7	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	▲ 1.4	40.7	41.4	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

## 【業界別景気DI(岡山県)】

	回答数	'26												前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
農・林・水産	3	44.4	50.0	58.3	25.0	50.0	44.4	50.0	44.4	38.9	38.9	33.3	33.3	38.9	5.6	33.3	27.8	44.4
金融	1	41.7	38.9	38.9	41.7	33.3	50.0	41.7	44.4	41.7	33.3	38.9	33.3	33.3	0.0	16.7	16.7	16.7
建設	25	43.8	41.7	39.9	39.1	40.6	41.7	40.6	43.9	42.7	38.9	41.0	40.2	32.7	▲ 7.5	32.0	31.3	34.7
不動産	6	46.7	44.4	36.1	33.3	38.9	30.0	40.0	36.7	38.9	45.2	40.5	41.7	41.7	0.0	41.7	44.4	44.4
製造	42	36.7	34.8	34.1	37.6	37.1	36.5	40.3	42.3	39.9	42.0	41.9	39.7	37.7	▲ 2.0	37.7	37.7	43.7
卸売	30	43.3	44.4	37.1	40.3	39.7	39.8	43.3	44.6	40.9	42.2	44.3	38.5	40.6	2.1	42.8	43.3	43.3
小売	11	40.4	42.2	40.7	39.2	45.2	42.1	35.3	39.2	42.2	38.9	41.1	44.0	40.9	▲ 3.1	43.9	42.4	42.4
運輸・倉庫	6	40.5	38.1	43.8	35.2	33.3	33.3	35.7	40.0	38.1	36.1	41.7	33.3	36.1	2.8	33.3	41.7	38.9
サービス	30	49.0	51.6	49.5	50.6	51.4	50.0	49.0	52.3	51.6	50.0	51.1	48.9	49.4	0.5	47.8	46.7	46.7
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していません

## 【規模別景気DI(岡山県)】

	回答数 (%)	'26												前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					4
大企業	28 18.2	43.2	41.7	42.9	43.6	43.8	43.5	42.9	48.1	44.6	45.1	48.8	45.1	44.0	▲ 1.1	44.0	43.5	45.2
中小企業	126 81.8	42.4	42.5	39.5	40.0	41.7	40.7	41.9	43.6	42.4	42.2	42.4	40.5	39.2	▲ 1.3	39.0	39.2	41.7
(うち小規模)	53 34.4	39.5	39.3	35.6	35.7	38.7	36.6	38.7	40.8	39.8	40.2	40.5	38.9	37.7	▲ 1.2	37.1	37.7	40.6
格差(大企業-中小企業)		0.8	▲ 0.8	3.4	3.6	2.1	2.8	1.0	4.5	2.2	2.9	6.4	4.6	4.8	0.2	5.0	4.3	3.5

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

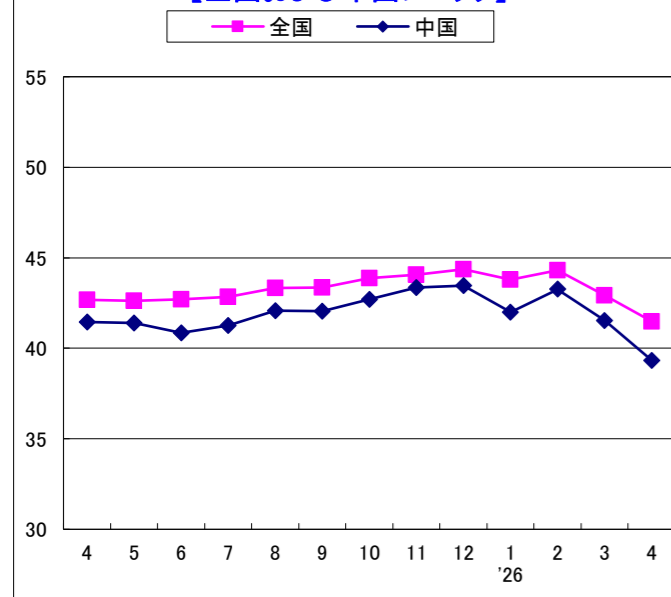
## 【調査概要(岡山県)】

期間	2026年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
390社	154社	39.5%

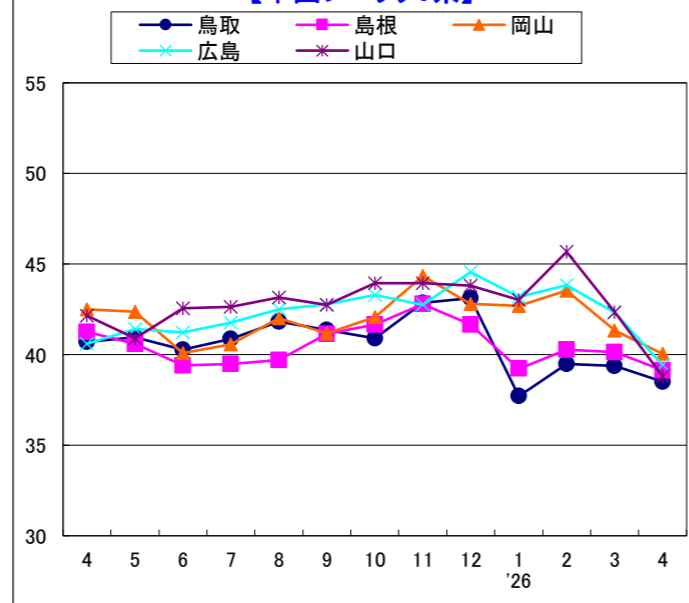
## 【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 岡山支店
〒700-0815
岡山市北区野田屋町2-10-25
TEL 086-224-4681(代)

【全国および中国ブロック】



【中国ブロック5県】



# TDB景気動向調査(中国ブロック・山口県)

—2026年4月調査—

2026年5月8日

<b>景気DI=38.8</b>		<b>前月比 ▲ 3.5</b>	<b>2カ月連続で悪化</b>
<b>景気DI</b>	「山口」の景気DIは、前月比3.5ポイント悪化の38.8と2カ月連続で前月を下回った。都道府県順位は34位(前月は16位)と低下し、『全国』41.5との比較では2.7ポイント下回った。なお、前年同月(42.1)との比較では3.3ポイント下回り、2カ月連続で悪化となった。		
<b>規模別DI</b>	「大企業」は前月比3.5ポイント悪化の44.4、「中小企業」は同3.6ポイント悪化の37.9、「小規模企業」も同4.5ポイント悪化の34.8と各規模で2カ月連続で悪化し、「中小企業」「小規模企業」は30台となった。「大企業」と「中小企業」の差は6.5で12カ月連続で「大企業」が上回った。		
<b>業界別DI</b>	『運輸・倉庫』は前月比2.5ポイント改善し『農・林・水産』は3カ月連続で横ばいとなったが、他の業界は前月より悪化した。『不動産』『製造』『小売』『サービス』は前月より大きく悪化し、特に『小売』は前月比10.6ポイント悪化した。『不動産』は20台のまま、『製造』『卸売』『小売』は30台となった。		
<b>先行き見通しDI</b>	3カ月後が38.4(前月41.8)、6カ月後は41.0(同41.8)、1年後は44.9(同43.7)と3カ月後と6カ月後は前月より悪化した。1年後は改善しており、先行きは改善の見通しにある。業界別では『農・林・水産』が先行き悪化、『運輸・倉庫』は横ばいで、その他の業界は改善の見通しを示している。		
<b>概況</b>	「山口」の景気DIは38.8と前月より3.5ポイント悪化し、2カ月連続で前月を下回り、前年同月との比較でも悪化した。『製造』では「中東情勢の悪化にともない原材料、燃料などの枯渇、高騰が懸念される」との声があり、各業界でイラン情勢による影響から石油由来製品に関するコメントが多く寄せられている。山口県内には石油化学産業が集積し、原料不足による減産や商流の中断などが聞かれるほか、仕入・価格交渉による業務負担も高まっている。物価高の家計への影響も大きく消費抑制につながるため、今後景気の後退が懸念される。		

## 【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
																	'26			
鳥取	37	(29)	58 43.0	40.7	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	▲ 0.9	40.8	40.8	41.4
島根	29	(25)	89 41.0	41.2	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	▲ 1.0	38.4	39.9	43.1
岡山	23	(15)	154 39.5	42.5	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	▲ 1.3	39.9	39.9	42.3
広島	28	(32)	246 43.5	40.6	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	▲ 2.9	39.2	41.1	44.4
山口	34	(19)	128 36.1	42.1	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	▲ 3.5	38.4	41.0	44.9
中国	8	(5)	675 40.6	41.4	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	▲ 2.2	39.3	40.6	43.6
全国			10,538 45.7	42.7	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	▲ 1.4	40.7	41.4	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

## 【業界別景気DI(山口県)】

	回答数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後				
																			'26			
農・林・水産	4	58.3	50.0	54.2	50.0	41.7	46.7	58.3	50.0	58.3	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	41.7	29.2	33.3				
金融	0																					
建設	29	44.4	39.6	43.8	43.1	47.0	44.7	46.0	46.7	45.4	45.7	48.8	44.2	43.7	▲ 0.5	46.0	45.4	47.7				
不動産	3	25.0	25.0	25.0	25.0	27.8	27.8	33.3	27.8	33.3	33.3	27.8	22.2	22.2	▲ 5.6	27.8	27.8	38.9				
製造	33	37.8	33.8	35.8	36.1	39.8	36.5	39.0	38.0	38.6	38.7	42.8	38.3	32.8	▲ 5.5	31.8	38.4	44.4				
卸売	31	41.2	43.5	43.1	45.2	42.2	43.3	46.0	44.8	46.2	44.0	46.0	42.4	39.2	▲ 3.2	37.1	40.3	45.7				
小売	6	38.3	43.9	40.5	38.9	43.3	45.2	45.8	50.0	43.3	36.1	40.5	46.7	36.1	▲ 10.6	36.1	38.9	41.7				
運輸・倉庫	4	41.7	41.7	50.0	46.7	41.7	54.2	50.0	50.0	46.7	47.2	53.3	43.3	45.8	2.5	41.7	41.7	45.8				
サービス	18	48.5	49.1	50.0	50.0	49.2	47.5	44.1	47.5	45.0	46.0	47.1	47.2	40.7	▲ 6.5	41.7	45.4	44.4				
その他	0																					

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

## 【規模別景気DI(山口県)】

	回答数 (%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後				
																			'26			
大企業	18 14.1	41.7	44.0	45.5	44.0	50.0	47.2	50.0	46.9	46.5	46.3	49.1	47.9	44.4	▲ 3.5	43.5	47.2	45.4				
中小企業	110 85.9	42.2	40.5	42.3	42.5	42.2	42.0	43.1	43.5	43.4	42.5	45.1	41.5	37.9	▲ 3.6	37.6	40.0	44.8				
(うち小規模)	44 34.4	41.8	37.6	40.4	37.5	38.8	40.7	40.3	42.4	41.7	41.9	43.8	39.3	34.8	▲ 4.5	36.0	37.5	44.3				
格差(大企業-中小企業)		▲ 0.5	3.5	3.2	1.5	7.8	5.2	6.9	3.4	3.1	3.8	4.0	6.4	6.5	0.1	5.9	7.2	0.6				

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

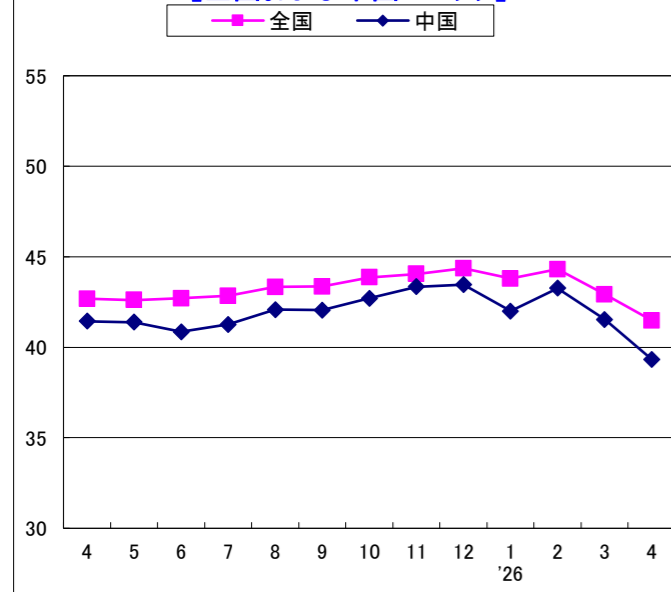
## 【調査概要(山口県)】

期間	2026年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
355社	128社	36.1%

## 【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 山口支店
〒754-0021
山口市小郡黄金町8-3
TEL 083-974-5550(代)

【全国および中国ブロック】



【中国ブロック5県】

